

会派視察・研修報告書

会派名 公 明 党

代表者名 寺島 芳枝

1 日 に ち	令和 2 年 8 月 13 日 (木) 14 日 (金)
2 視 察 先 研修名、主催者及び会場	多治見市役所本庁舎 USB 動画による研修 主催：地方議員研究会
3 参 加 者	寺島 芳枝 渡部 昇 片山 竜美
4 調査・研修の テーマ	・自治体財政研修
5 主な内容	①財政関連質問のポイント 講師：川本達志氏 ②あなたの自治体財政を確認 講師：森裕之氏 ③国の動きと制度の基礎的解説講座—地方財政（歳入）講師：足立泰美
6 所感、提言事項、課題等	【議員氏名】寺島芳枝 ① 財政関連質問のポイント 川本達志氏 質問の視点は「財政の健全化」と「施策の効果と改善」。 健全化は本市の意識と努力の賜物で保たれているが、コロナ禍で先行き不安な今、大型事業が予定されている注視していかなければならないの。（臨時財政対策債を今まで以上に慎重に） 施策の効果という点に着眼し、改善策を提案できる様に学んでいきたい。（事務の効率化、広域化について） ② あなたの自治体財政を確認 森裕之氏 改めて決算カードの見方、他市（類似団体）との比較を学び本市の健全化を確認したが、今後の少子高齢化に向け、市民満足度を保つ為の施策の選択を間違わないように多くの声を聴く努力をしたい。 ③ 国の動きと制度の基礎的解説講座 足立泰美氏 地方財源を確保しつつ、独自の市民サービスを行い自主財源を確保する為、人口増を目指す魅力ある街に、SDG s を念頭に高齢者の知恵と若い力で進めていかなければと思う。

6 所感、提言事項、課題等	【議員氏名】 渡部 昇 ・決算カードの歳入、性質別歳出、目的別歳出、税、財政収支、各種財政指標等の見方を中心に自治体財政分析の仕方を勉強出来た。又地方税とは地方税の区分、臨時財政対策費についても詳しく説明を受け参考になった。 ・地方財源の確保、地方交付税の確保、臨時財政対策費の抑制等の概要を聴き地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保することが大事である。 ・財政関連質問の視点では持続可能な財政状況にあるのか、事業の成果は上がっているか、改善すべきことはないか、違法不当な収入・支出はないかなど、説明を受け、事業の成果指標を定め、評価し、予算査定に反映することが大事である。 【議員氏名】 片山竜美 ・自治体の歳入を家計に例える等、難解な財政をわかりやすく理解できた。 ・決算カードを使って、自治体財政の中でも留意すべき点や類似団体と比較することで、市の財政状況を知り、問題点を思索できた。 ・歳入における「臨時財政対策債」のからくりがわかり、この費用が膨らむ際には留意しなければならない。 ・財政について学ぶ中で、多治見市は、類似団体と比較しても健全な財政状況であるが、積立金がやや多いように感じた。 ・財政の問題点を見つけ出すのは、なかなか難しいが、それができる議員に成長していきたいと思った。
7 写真等 ※視察の場合は必須、研修の場合は任意	

※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

※「6 所感、提言事項、課題等」は、参加者全員分を記載すること。